

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ケアサービス
 コード番号 2425 URL <http://www.care.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 福原 敏雄
 (氏名) 岩原 満

TEL 03-5713-1611

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,224	7.4	125	△31.3	120	△31.2	57	△33.3
23年3月期第2四半期	3,001	13.2	183	12.2	175	13.8	85	△2.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	5,446.51	—
23年3月期第2四半期	8,164.50	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	2,527	770	770	770	30.5	73,377.99
23年3月期	2,498	734	734	734	29.4	69,951.44

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 770百万円 23年3月期 734百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	1,800.00	1,800.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,577	8.0	331	3.4	311	2.4	165	12.0	15,714.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	10,500 株	23年3月期	10,500 株
24年3月期2Q	— 株	23年3月期	— 株
24年3月期2Q	10,500 株	23年3月期2Q	10,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、そのため不確定要因や今後の事業展開における状況変化等により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、電力供給への不安及び雇用不安などが消費行動にも影を及ぼし、依然として厳しい状況が続いております。

介護関連ビジネスの市場は今後の増加が予測され、既存事業者の活動の活発化に加え、他業種からの新規参入が再び激しくなっております。介護事業者における法令遵守の徹底が改めて強く求められており、人員基準、設備基準及び運営基準の遵守が重要な経営課題となっております。

こうした状況下、当社はコンプライアンス体制の強化と人材の確保及び育成教育の充実を図り、お客様に満足していただける心のこもったサービス提供はもとより、働く従業員が満足できる処遇整備に努めてまいりました。

一方、東京都内ドミナントエリア拡充の一環として、6月に「デイサービスセンター墨田」を墨田区に開設、7月に「デイサービスセンター東葛西」を江戸川区に開設、同じく7月に「デイサービスセンター保谷」を西東京市に開設いたしました。又、効率的な店舗運営を推し進めるべく、9月に葛飾区にある「デイサービスセンター堀切菖蒲園」を閉鎖し、「デイサービスセンター堀切」を移転開設し、積極的の出店投資を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,224百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は125百万円（前年同期比31.3%減）、経常利益は120百万円（前年同期比31.2%減）、四半期純利益は57百万円（前年同期比33.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、1,746百万円（前事業年度末1,705百万円）となり、41百万円増加しました。現金及び預金の減少39百万円、売掛金の増加83百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、780百万円（前事業年度末793百万円）となり、12百万円減少しました。無形固定資産の減少13百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,149百万円（前事業年度末971百万円）となり、177百万円増加しました。短期借入金の増加190百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、607百万円（前事業年度末792百万円）となり、185百万円減少しました。長期借入金の減少163百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、770百万円（前事業年度末734百万円）となり、35百万円増加しました。配当金の支払21百万円、四半期純利益57百万円が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比較して39百万円減少し、633百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は、65百万円（前年同四半期は49百万円の獲得）となりました。これは、主に税引前四半期純利益114百万円、減価償却費71百万円に対し、売上債権の増加額83百万円、法人税等の支払額46百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、64百万円（前年同四半期は28百万円の使用）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出56百万円、敷金及び保証金の差入による支出3百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、39百万円（前年同四半期は0百万円の使用）となりました。これは、主に配当金の支払い21百万円、長期リース債務の返済による支出26百万円によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

上記に記載した予想数値は、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、そのため不確定要因や今後の事業展開における状況変化等により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	672,358	633,047
売掛金	922,539	1,005,703
商品	367	345
原材料	3,819	3,075
その他	107,215	105,179
貸倒引当金	△585	△420
流動資産合計	1,705,715	1,746,931
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	275,032	290,375
その他(純額)	98,322	83,910
有形固定資産合計	373,355	374,286
無形固定資産		
投資その他の資産	134,472	120,593
敷金及び保証金	174,980	173,421
その他	121,606	123,466
貸倒引当金	△11,227	△11,214
投資その他の資産合計	285,359	285,674
固定資産合計	793,187	780,554
資産合計	2,498,903	2,527,486
負債の部		
流動負債		
買掛金	130,511	136,092
短期借入金	110,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	342,218	322,392
未払法人税等	55,451	71,426
賞与引当金	57,077	58,961
その他	276,286	260,390
流動負債合計	971,545	1,149,263
固定負債		
長期借入金	557,037	393,385
退職給付引当金	70,480	75,532
その他	165,351	138,836
固定負債合計	792,868	607,753
負債合計	1,764,413	1,757,017

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	205,125	205,125
資本剰余金	138,075	138,075
利益剰余金	391,290	427,478
株主資本合計	734,490	770,678
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	△209
評価・換算差額等合計	—	△209
純資産合計	734,490	770,468
負債純資産合計	2,498,903	2,527,486

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	3,001,973	3,224,506
売上原価	2,501,956	2,677,096
売上総利益	500,017	547,410
販売費及び一般管理費	316,741	421,505
営業利益	183,275	125,904
営業外収益		
自動販売機収入	1,627	1,262
その他	1,529	3,307
営業外収益合計	3,156	4,569
営業外費用		
支払利息	10,660	9,587
その他	165	87
営業外費用合計	10,826	9,675
経常利益	175,606	120,798
特別利益		
貸倒引当金戻入額	45	—
特別利益合計	45	—
特別損失		
事業所閉鎖損失	11,681	6,335
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14,719	—
特別損失合計	26,401	6,335
税引前四半期純利益	149,250	114,463
法人税、住民税及び事業税	66,987	62,250
法人税等調整額	△3,464	△4,975
法人税等合計	63,522	57,274
四半期純利益	85,727	57,188

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	149,250	114,463
減価償却費	60,256	71,613
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14,719	—
事業所閉鎖損失	11,681	6,335
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△45	△178
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,288	1,884
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,917	5,052
受取利息及び受取配当金	△141	△855
支払利息	10,660	9,587
売上債権の増減額 (△は増加)	△52,197	△83,345
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△809	765
その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,026	5,803
仕入債務の増減額 (△は減少)	19,902	5,581
未払金の増減額 (△は減少)	△8,880	△31,099
未払費用の増減額 (△は減少)	10,658	14,719
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△4,300	△2,490
その他の負債の増減額 (△は減少)	3,758	3,347
その他	△4,058	△938
小計	216,634	120,246
利息及び配当金の受取額	141	855
利息の支払額	△10,748	△9,447
法人税等の支払額	△156,805	△46,109
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,221	65,545
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,777	△56,228
無形固定資産の取得による支出	△850	△3,070
貸付けによる支出	—	△2,936
敷金及び保証金の差入による支出	△10,036	△3,279
その他	△3,345	654
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,008	△64,859
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	600,000	1,500,000
短期借入金の返済による支出	△600,000	△1,310,000
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△167,653	△183,478
配当金の支払額	△20,808	△21,123
長期リース債務の返済による支出	△18,197	△26,007
その他	6,638	610
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21	△39,998
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	21,191	△39,311
現金及び現金同等物の期首残高	501,001	672,358
現金及び現金同等物の四半期末残高	522,192	633,047

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。